

芝浦工業大学柏中学校

2023 年度中学入試分析

国語

全体を通して

大問構成は一回・二回入試ともに同じように出題しました。2020 年度までは大問二で小説文、大問三で説明文の順番で出題しておりましたが、2021 年度から二で説明文、三で小説文を出題しています。2024 年度も 2021 年度以降の傾向で出題しますので、過去問題で傾向を知り対策を立ててください。

漢字の問題に変化がありました。2022 年度までは音記号を用いた問題が例年出題されていましたが、2023 年度から曜日を表す漢字二種類に共通する漢字を付け加える問題になりました。しかし、問われていることはこれまでと変わらず、成分や成り立ちを意識した漢字の理解が出来ているか否かです。これまで通り、漢字の部首や音記号などを普段から注意深く見ておくようにすると、漢字が覚えやすくなり、覚えた漢字の数も増えていくでしょう。

また、小説・説明文合わせて 140 字程度の記述問題が出題されています。今年度も小説文の「全体を見通して解答する」問題や、説明文の「本文に書かれている内容を別の事象に当てはめて考える」問題(②)が難しかったようです。本文に書かれている言葉を単につなぎ合わせるだけでは適切な答えは書けません。本文の内容を自分の言葉で捉えなおして、筆者は何を言おうとしているのかと考えてみる練習が、ふだんから必要となるでしょう。そして、筆者の主張を読みとくだけでなく、その主張についてどのように考えるのか、自分なりの問題意識を持ってほしいと思います。

差のついた問題について

合格者と不合格者の差がついている問題としては、①漢字、②説明文の語句の本文中での意味を答える問題と「本文に書かれている内容を別の事象に当てはめて考える」問題、③会話文の内容を読み取り、かつ小説全体を見通して解答する問題があげられます。

① 漢字では、書き取り問題 5 題(一回一の問一)のうちの 1 題が 20%程度、他 2 題に 15%程度の差がついています。特に問一④(白砂青松)では 20%の差がついただけでなく、そもそも全体の正答率も 20%を切っています。また、③「ビルが林立する」も差はつきませんでした。正答率が 30%でした。書き取りの練習だけでなく、読書や問題演習で出会った語句の意味を調べ、我が物とする貪欲さが求められています。なお、新しい出題方法だった一回一の問二は大きな差が無く、概ね解答出来ていましたが、二回一の間二③だけは正答率が 20%を切りました。

② 一回二の間四(1)(2)の両方で 20%程度の差がつきました。(1)は「人間関係を最適化する」という聞きなじみの無い表現が、本文中でどういう意味で用いられているかを選択する問題です。「最適化」という語句の意味も、知らなければ本文中から読み取る必要があったので、「語句の意味+本文中での意味」の二段階で解答するステップアップが難しかったと思われます。(2)は、「全体を通して」に書いた、説明文の「本文に書かれている内容を別の事象に当てはめて考える」問題です。本文の内容を読んだ気にならず、人に説明できるくらい理解することで、他の事象にあてはめることが出来るようになります。

③ 小説文では、一回三の問六で、20%程度の差がつかしました。会話文の内容を読み取ることを正確に行うだけでなく、小説全体を見渡して解答する必要があります。傍線の近くだけをなんとなく読むだけでは解答できず、台詞や情景描写を丁寧に追って、どのような話なのか全体を通じて捉えると解答が出ます。ぜひ狭い視野に捕らわれず、広く全体を見渡す読み取りをこころがけてください。

①漢字の書き取り問題（一回一の問一）

一

次の問に答えなさい。

問一 次の①～⑤の——部のカタカナを漢字に直しなさい。⑤は送りがなも正しく答えなさい。

- ① 長く争っていた国同士がワカイした。
- ② この作家はセンレンされた文章を書く。
- ③ 都市開発により高層ビルがリンリツする。
- ④ この海岸の景色は白砂セイショウと呼ぶにふさわしい。
- ⑤ 入試問題集を解いて、実践力をヤシナウ。

解答 ③林立 ④青松

②説明文の語句の本文中での意味を答える問題と「本文に書かれている内容を別の事象に当てはめて考える」問題（一回二の問四(1)(2)）

問四 — 部①「『身の回りの人間関係は、プラスの面をもつ人のみで最適化できる』という過度な理想」とありますが、

(1) 人間関係を最適化するとは、どういうことですか。その説明としてもっともふさわしいものを次の中から選び記号で答えなさい。

ア 選べるだけの選択肢から、自分に合う一人だけを選んでつき合うこと。

イ 自分と考えが合わない人に対し、同じ考えをもってもらうように説得すること。

ウ 様々な個性をもった人たちが集まるなかで、人づきあいの仕方を学ぶこと。

エ 自分にとって得にならない人とはつきあわないなど、利益のみを考えて友人を選ぶこと。

(2) この「過度な理想」が進んでいくと、どのような現象が起きると考えられますか。その例としてふさわしくないものを次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア マイナス面をもつ人を排除していった結果、自分も他の人から排除されることになり、居場所をなくしてしまう。

イ SNSを通じて同質の意見を持つ人が集まりやすくなり、反対意見を持つ人たちとの議論がさかんに行われる。

ウ つながりから外されている人がいたとしても、自分の得にならないかかわることを避け、不平等を見過ごしてしまう。

エ 愚痴や不満を言うと身近な人たちから嫌われてしまうため、インターネット上にストレスを発散する場が生まれる。

解答 (1)エ (2)イ

③会話文の内容を読み取り、かつ小説全体を見通して解答する問題（一回三の問六）

問六

~~~~部 a ~ f に「こんなことは実にまれです」「こんなことはごくまれです」という表現がありますが、それについて生徒たちが議論しています。その議論を読んであとの(A)・(B)の問いに答えなさい。

先生…このお話では、少しお話が進むと（こんなことは実にまれです）というようなフレーズが繰り返されますね。「こんなことはめったにないことだ」というようなことですが、それぞれの場所で、何が「めったにないこと」かしっかり見ないといけません。そうすると、「めったにない」という言葉の意味合いも変わるのわかりますか。

A …先生は今、「意味合いが変わる」って言ったけど、どんな使われ方をしているのかな。見てみようよ。

B …同じ表現なのに、何がめったにないかをちゃんと見ると、いい意味でめったになかったり、悪い意味でめったになかったりするね。

C …僕はdとeが同じような使われ方をしていると思うな。この二つは、平太が設計した建物の廊下がなかったり、階段がなかったりすることが「めったにない」と言っているよね。確かに、こんな建物ができることはめったにないし、そんな失敗することもめったにないから、たぶん、「こんな失敗をすることは」「こんな建物ができることは」「めったにない」ということじゃないかな。

D …そうか。そうすると僕は  と  も同じ意味になっていると思うな。この二つは、たぶんすごくラッキーだ、運がいいっていう意味で「めったにない」と言っているね。

E …おもしろいな。確かにそれぞれの意味が違うね。じゃあ、残った二つはどういう意味なんだろう。残った二つはこれまでのものとも違う意味のような気がする。

F …ぼくは残ったうちのひとつの意味がなんとなくわかる。たぶんこっちは「こういう不思議なことはめったに起きない」ということだと思う。平太は人間としては悪くないから、こういう不思議なことは理由なく起きない、というようにことだね。

G …じゃあ、最後に残った「まれです」の意味はどういうことだろう？

(A) に入る表現を二つ、a～fの中から選り記号で答えなさい。

(B) 生徒Gの発言に出てくる「最後に残った『まれです』」について、

- (1) その最後に残ったものをa～fの記号で答えなさい。
- (2) 平太がどうすることで、どんな風に思われたことが「まれ」だと言っているのですか。空欄に当てはまるように指定字数以内で説明しなさい。

平太が、  
30字以内  
で、

15字以内  
と思われたことがめったにないことだと言っている。

(下書き用)

|     |  |  |  |                          |
|-----|--|--|--|--------------------------|
| (2) |  |  |  | 平太が、                     |
|     |  |  |  |                          |
|     |  |  |  |                          |
|     |  |  |  | と思われたことがめったにないことだと言っている。 |
|     |  |  |  |                          |
|     |  |  |  |                          |
|     |  |  |  |                          |
|     |  |  |  |                          |
|     |  |  |  |                          |
|     |  |  |  |                          |
|     |  |  |  |                          |
|     |  |  |  |                          |
|     |  |  |  |                          |

※ 下書きはしなくてもかまいません。答えは、必ず解答用紙に記入して下さい。  
字数の決まりを守らないものは採点しません。

解答 (A)a,b (B)(1)f (2)平太が「大金を払って大きな革のトランクを買い、中に絵図をつめこむこと」で、「東京で出世した立派な人間だ」と思われたことがめったにないことだと言っている。